(19)日本国特許庁（ＪＰ）　(12) **公開特許公報（Ａ）**　(11)特許出願公開番号

特開平7－64055

(43)公開日　平成７年(1995)３月10日

(51)Int.Cl.[6]	識別記号	庁内整理番号	ＦＩ	技術表示箇所
Ｇ０２Ｆ　1/133	５６０			
	５５０			
	５７５			
Ｇ０９Ｇ　3/36				

審査請求　未請求　請求項の数12　ＯＬ　（全 11 頁）

(21)出願番号　特願平5－209183

(22)出願日　平成５年(1993)８月24日

(71)出願人　000001443
カシオ計算機株式会社
東京都新宿区西新宿２丁目６番１号

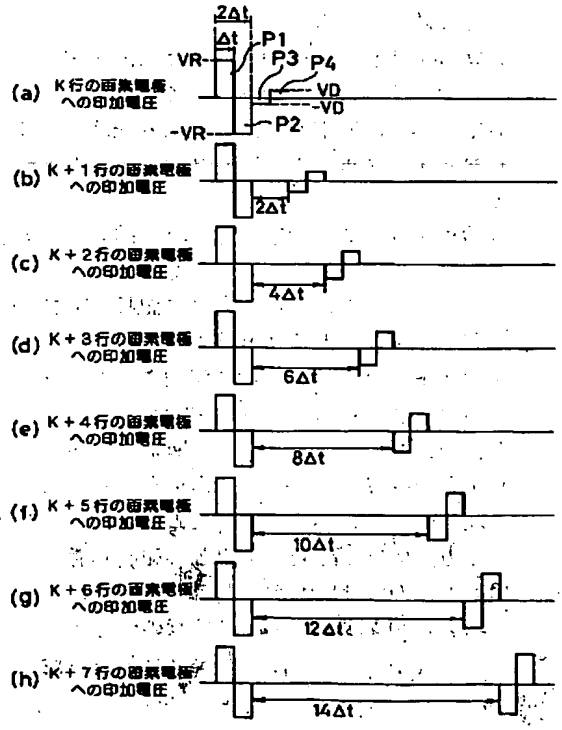
(72)発明者　田中　富雄
東京都八王子市石川町2951番地の５　カシオ計算機株式会社八王子研究所内

(54)【発明の名称】　強誘電性液晶表示装置及び強誘電性液晶表示素子の駆動方法

(57)【要約】

【目的】　ＤＨＦ液晶を用いたアクティブマトリクスタイプの強誘電性液晶表示素子に、明確な階調表示を行なわせ、しかも、書き込み時間を短くする。

【構成】　各行の画素の選択期間を前期選択期間と後期選択期間に分割する。前期選択期間には、ＤＨＦ液晶の螺旋構造を解くために十分な電圧－ＶＲと、この電圧と逆極性で絶対値が等しい電圧ＶＲを所定の順番で液晶に印加し、表示素子をブランキング状態に設定する。後期選択期間には、補償電圧－ＶＤと書き込み電圧ＶＤを液晶に順番に印加し、画素の階調を表示階調に設定する。書き込み電圧ＶＤは、表示階調に応じて変化し、補償パルスは書き込み電圧ＶＤと逆極性で絶対値が等しい電圧である。前期選択期間は複数行の画素に同一のタイミングで設定され、後期選択期間は、行毎に異なったタイミングで設定される。



1

【特許請求の範囲】

【請求項１】画素電極と画素電極に接続された薄膜トランジスタがマトリクス状に複数配列された一方の基板と、前記画素電極に対向する対向電極が形成された他方の基板と、これらの基板の間に配置され、層構造と前記基板の間隔より小さい螺旋ピッチの螺旋構造をもち、前記画素電極と対向電極間に印加された電圧に応じて液晶分子が一方の方向にほぼ配列した第１の配向状態と、液晶分子が他方の方向にほぼ配列した第２の配向状態と、前記螺旋構造の歪みにより液晶分子の平均的な配列方向が前記一方の方向と他方の方向の間となる中間の配向状態にそれぞれ配向する非メモリー性強誘電性液晶、を備えた強誘電性液晶表示素子の駆動方法において、

前記画素電極と対向電極とそれらに挟まれた前記強誘電性液晶から構成される各画素の選択期間は、前期選択期間と後期選択期間を含み、

前記前期選択期間を前記マトリクスの複数の行で同一タイミングとし、前記液晶を前記第１の配向状態と第２の配向状態の少なくとも一方の状態に設定する初期化電圧を前記画素電極と前記対向電極間に印加し、

前記後期選択期間には、前記マトリクスの行毎に異なったタイミングとし、表示階調に応じて変化する書き込み電圧を前記画素電極と前記対向電極間に印加する、ことを特徴とする強誘電性液晶表示素子の駆動方法。

【請求項２】前記初期化電圧は、前記強誘電性液晶を第１の配向状態に配向させる第１のパルスと、前記強誘電性液晶を第２の配向状態に配向させる第２のパルスを含む、ことを特徴とする請求項１記載の駆動方法。

【請求項３】前記第１と第２のパルスは、極性が反対で、絶対値が等しい電圧を有することを特徴とする請求項２記載の駆動方法。

【請求項４】前記後期選択期間に前記書き込み電圧と、前記書き込み電圧と極性が逆でかつ絶対値が等しい補償電圧を前記画素電極と前記対向電極間に印加することを特徴とする請求項１ないし３のいずれか１つに記載の駆動方法。

【請求項５】前記初期化電圧は、前記液晶表示素子の表示を黒状態に設定する電圧であることを特徴とする請求項１ないし４のいずれか１つに記載の駆動方法。

【請求項６】画素電極と該画素電極に接続されたアクティブ素子がマトリクス状に配列された一方の基板と、前記画素電極に対向する対向電極が形成された他方の基板と、前記基板間に配置され、層構造と前記基板の間隔より小さい螺旋ピッチの螺旋構造をもち、前記画素電極と前記対向電極間に印加された電圧に応じて液晶分子が一方の方向にほぼ配列した第１の配向状態と、液晶分子が他方の方向にほぼ配列した第２の配向状態と、前記第１と第２の配向状態の中間の任意の配向状態に配向する非メモリ性強誘電性液晶、を備えた強誘電性液晶表示素子と、

2

前記アクティブ素子に接続され、前記画素電極を前期選択期間と前記前期選択期間と異なるタイミングの後期選択期間で選択し、前記前期選択期間には、前記強誘電性液晶を前記第１または第２の配向状態の一方に設定するための電圧を前記アクティブ素子を介して前記マトリクスの複数行の前記画素電極に印加し、後期選択期間には、画素の表示階調に応じて変化する電圧を前記アクティブ素子を介して前記画素電極に印加する駆動手段、を備えることを特徴とする強誘電性液晶表示装置。

【請求項７】前記アクティブ素子は電流路の一端が対応する画素電極に接続された薄膜トランジスタから構成され、

前記駆動手段は、

対応する行の複数の前記薄膜トランジスタのゲートに接続されたゲートラインと、

対応する列の複数の前記薄膜トランジスタの電流路の他端に接続されたデータラインと、

前記前期選択期間及び前記後期選択期間に、その行の前記ゲートラインに前記薄膜トランジスタをオンさせるゲート電圧を供給する行駆動手段と、

前記前期選択期間に、前記強誘電性液晶を前記第１または第２の配向状態の一方に設定するための初期化電圧を前記データラインに印加し、前記後期選択期間に、前記表示階調に対応した書き込み電圧を前記データラインに印加する列駆動手段、

を備える、ことを特徴とする請求項６記載の強誘電性液晶表示装置。

【請求項８】前記前期選択期間に、前記行駆動手段は、複数の前記ゲートラインに同時にゲート電圧を印加し、前記列駆動手段は、前記初期化電圧を前記データラインに印加し、

前記後期選択期間に、前記行駆動手段は前記後期選択期間に前記ゲート電圧を異なったタイミングで前記ゲートラインに印加し、前記列駆動手段は前記書き込み電圧を前記データラインに印加する、ことを特徴とする請求項７記載の強誘電性液晶表示装置。

【請求項９】前記列駆動手段は、前記前期選択期間において、前記強誘電性液晶を第１の配向状態に設定する第１のパルスと前記強誘電性液晶を第２の配向状態に設定する第２のパルスを前記データラインに印加する、ことを特徴とする請求項７または８記載の強誘電性液晶表示装置。

【請求項１０】前記第１のパルスと第２のパルスは、極性が反対で絶対値が等しい電圧を有することを特徴とする請求項９記載の強誘電性液晶表示装置。

【請求項１１】前記列駆動手段は、前記後期選択期間に、前記書き込み電圧と共に前記書き込み電圧と逆極性でかつ絶対値が等しい補償電圧を前記データラインに印加する、ことを特徴とする請求項７ないし１０のいずれか１つに記載の強誘電性液晶表示装置。

【請求項１２】前記駆動手段は、前記前期選択期間において、前記強誘電性液晶表示素子を暗状態に設定することを特徴とする請求項６ないし１１のいずれか１つに記載の強誘電性液晶表示装置。

【発明の詳細な説明】

【０００１】

【産業上の利用分野】この発明は、強誘電性液晶の一種であるＤＨＦ(Deformed Helix Ferroelectric)液晶を用いた液晶表示装置及び液晶表示素子の駆動方法に関し、特に、階調表示可能でかつ書き込み時間の短いＤＨＦ液晶表示装置及びＤＨＦ液晶表示素子の駆動方法に関する。

【０００２】

【従来の技術】強誘電性液晶を用いる強誘電性液晶表示素子は、ネマティック液晶を用いるＴＮモードの液晶表示素子と比較して、高速応答、広い視野角が得られる等の点で注目されている。

【０００３】この強誘電性液晶表示素子の実用化に関する研究は、従来、ＳＳ－Ｆ液晶と呼ばれる、カイラルスメクティックＣ相の螺旋ピッチが液晶素子の基板間隔（セルギャップ）より大きくかつ配向状態のメモリ性（双安定性）を有する強誘電性液晶を対象として行なわれていた。

【０００４】上記ＳＳ－Ｆ液晶を用いる強誘電性液晶表示素子は、ＳＳ－Ｆ液晶をその螺旋構造を消失させた状態で基板間に封入したもので、印加電圧と液晶の自発分極との相互作用により、一方の電極の電圧を印加したときの第１の配向状態と他方の極性の電圧を印加したときの第２の配向状態との２つの配向状態を得、この液晶の配向状態と素子の入射側と出射側とに配置した一対の偏光板とにより光の透過率を制御して表示する。

【０００５】しかし、上記ＳＳ－Ｆ液晶を用いる強誘電性液晶表示素子は、液晶の配向状態が第１の配向状態と第２の配向状態との２つの状態だけであり、電圧無印加状態でもいずれかの配向状態が維持されるため、透過率を変化させて階調のある表示を行なわせることは難しいとされている。

【０００６】そこで、最近では、階調表示の可能な強誘電性液晶表示素子の開発が研究されており、「LIQUID CRYSTALS」, 1989, Vol.5, NO.4, の第1171頁ないし第1177頁に記載されているように、カイラルスメクティックＣ相の螺旋ピッチが表示素子の基板間隔より小さくかつ配向状態のメモリ性を有さない強誘電性液晶を用いることが提案されている。この強誘電性液晶は、上記ＳＳ－Ｆ液晶と区別してＤＨＦ液晶と呼ばれている。

【０００７】ＤＨＦ液晶を用いる強誘電性液晶表示素子では、ＤＨＦ液晶が螺旋構造をもった状態で基板間に封入されている。液晶層を挟んで対向する電極間に印加される電圧に応じて、ＤＨＦ液晶は、液晶分子の長軸方向（ダイレクタ）が第１の方向にほぼ配列した第１の配向状態、液晶分子の長軸方向が第２の方向にほぼ配向した第２の配向状態、または、液晶分子の長軸方向の平均的な配列が前記第１と第２の方向の間の任意の方向となる中間配向状態に設定される。

【０００８】ＤＨＦ液晶は、上記ＳＳ－Ｆ液晶と異なり、配向状態のメモリ性は有していないが、中間配向状態をとることができるので、非選択期間中も中間配向状態を維持するようにすれば、階調表示が可能である。

【０００９】この強誘電性液晶表示素子に階調表示を行なわせる駆動方法としては、従来、各画素の選択期間（書き込み期間）に表示すべき階調に応じた電圧（書き込み電圧）を各画素に印加する方法が考えられている。

【００１０】しかし、上記の駆動方法では、書き込み電圧と画素の透過率とが対応せず、階調の制御がほとんど不可能で、実用レベルの階調表示を実現することはできなかった。これは、一般に、ＤＨＦ液晶の光学特性（印加電圧と透過率の関係）はヒステリシスが大きく、単純に表示階調に対応する電圧をＤＨＦ液晶に印加しても、それ以前に印加された電圧との関係で、階調が一義的に定まらないためである。

【００１１】このような問題を解決するため、特願平４－３２７００２には、選択期間毎にＤＨＦ液晶を一旦第１の配向状態と第２の配向状態の一方に設定するための初期化電圧をＤＨＦ液晶に印加し、その後、表示データに応じた書き込み電圧を印加する駆動方法が開示されている。

【００１２】この駆動方法では、各行の画素の選択期間に、画素電極に４つのパルスを印加する。すなわち、書き込みパルスと逆極性で電圧値の絶対値が同一の補償パルス、極性が異なるが絶対値が同一の第１と第２のリセットパルス、表示階調に対応する電圧を有する書き込みパルスを順次印加し、書き込みパルスを印加している際、アクティブ素子をオンする。

【００１３】このような構成によれば、第１と第２のリセットパルスにより、ＤＨＦ液晶が螺旋構造が解けた状態に設定され、その後、書き込みパルスの電圧が各画素に非選択期間の間保持される。従って、書き込み電圧に対応する階調が一義的に定まると共にその階調が１フレームの間維持され、階調表示が可能となる。また、第１と第２のリセットパルス、書き込みパルスと補償パルスがそれぞれ相殺されるため、ＤＨＦ液晶に印加される電圧に直流成分は発生しない。

【００１４】

【発明が解決しようとする課題】前述したように、従来のＤＨＦ液晶素子の駆動方法では、表示階調が一義的に定まらず、実質的に、階調表示ができないという問題があった。また、特願平４－３２７００２に開示された駆動方法では、印加電圧が直流成分を含まないようにするため、リセットパルスと書き込みパルスに加えて、２つの補正パルスを必要とする。このため、各選択期間に同

5

一内容でビットを反転したデータを２回ドライバに転送する必要があり、表示制御及びドライバの構成が複雑であった。また、選択期間毎に４つのパルスをデータラインに印加する必要があり、選択期間が長くなり、その結果、１画面分の書き込み期間が長くなるという問題もあった。

【００１５】この発明は上記実状に鑑みてなされたもので、表示制御系の構成が比較的簡単で、また、１画面の書き込み時間の短縮化を可能にするＤＨＦ液晶表示素子の階調表示方法及びＤＨＦ液晶表示装置を提供することを目的とする。また、この発明は基板間隔より小さい螺旋ピッチをもち、印加する電圧に応じて第１の配向状態と第２の配向状態及び中間の任意の配向状態にそれぞれ配向する非メモリ性強誘電性液晶（ＤＨＦ）液晶を用いたアクティブマトリクス方式の強誘電性液晶表示素子に、明確な階調表示を行なわせることができ、しかも、書き込み時間の短い液晶表示素子の駆動方法及び液晶表示装置を提供することを目的とする。

【００１６】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するため、この発明にかかる強誘電性液晶表示素子の駆動方法は、画素電極と画素電極に接続された薄膜トランジスタがマトリクス状に複数配列された一方の基板と、前記画素電極に対向する対向電極が形成された他方の基板と、これらの基板の間に配置され、層構造と前記基板の間隔より小さい螺旋ピッチの螺旋構造をもち、前記画素電極と対向電極間に印加された電圧に応じて液晶分子が一方の方向にほぼ配列した第１の配向状態と、液晶分子が他方の方向にほぼ配列した第２の配向状態と、前記螺旋構造の歪みにより液晶分子の平均的な配列方向が前記一方の方向と他方の方向の間となる中間の配向状態にそれぞれ配向する非メモリー性強誘電性液晶、を備えた強誘電性液晶表示素子の駆動方法において、前記画素電極と対向電極とそれらに挟まれた前記強誘電性液晶から構成される各画素の選択期間は、前期選択期間と後期選択期間を含み、前記前期選択期間を前記マトリクスの複数の行で同一タイミングとし、前記液晶を前記第１の配向状態と第２の配向状態の少なくとも一方の状態に設定する初期化電圧を前記画素電極と前記対向電極間に印加し、前記後期選択期間には、前記マトリクスの行毎に異なったタイミングとし、表示階調に応じて変化する書き込み電圧を前記画素電極と前記対向電極間に印加する、ことを特徴とする。

【００１７】上記目的を達成するため、この発明にかかる強誘電性液晶表示装置は、画素電極と該画素電極に接続されたアクティブ素子がマトリクス状に配列された一方の基板と、前記画素電極に対向する対向電極が形成された他方の基板と、前記基板間に配置され、層構造と前記基板の間隔より小さい螺旋ピッチの螺旋構造をもち、前記画素電極と前記対向電極間に印加された電圧に応じ

6

て液晶分子が一方の方向にほぼ配列した第１の配向状態と、液晶分子が他方の方向にほぼ配列した第２の配向状態と、前記第１と第２の配向状態の中間の任意の配向状態に配向する非メモリ性強誘電性液晶、を備えた強誘電性液晶表示素子と、前記アクティブ素子に接続され、前記画素電極を前期選択期間と前記前期選択期間と異なるタイミングの後期選択期間で選択し、前記前期選択期間には、前記強誘電性液晶を前記第１または第２の配向状態の一方に設定するための電圧を前記アクティブ素子を介して前記マトリクスの複数行の前記画素電極に印加し、後期選択期間には、画素の表示階調に応じて変化する電圧を前記アクティブ素子を介して前記画素電極に印加する駆動手段、を備えることを特徴とする。

【００１８】上記構成において、初期化電圧は、液晶を第１の配向状態に設定する第１のパルスと、第２の配向状態に設定する第２のパルスを含み、前記第１と第２のパルスの電圧の絶対値は等しい。

【００１９】後期選択期間に、書き込み電圧と極性が逆でかつ絶対値が等しい補償電圧を前記液晶に印加するようにしてもよい。アクティブ素子は、例えば、薄膜トランジスタから構成される。また、駆動手段は、例えば、対応する行の前記前期選択期間及び前記後期選択期間に、対応する前記ゲートラインに前記薄膜トランジスタをオンさせる信号を供給する行駆動手段と、前期選択期間に、前記液晶分子を前記第１または第２の配向状態の一方に設定するための初期化電圧を薄膜トランジスタを介して画素電極に印加し、後期選択期間に、前記表示階調に対応した書き込み電圧を薄膜トランジスタを介して画素電極に印加する列駆動手段、から構成される。

【００２０】

【作用】上記構成によれば、初期化電圧により、強誘電性液晶が前記第１または第２の配向状態、即ち、強誘電性液晶の螺旋構造を解いた状態に設定されるので、その後、書き込み電圧を印加した際、表示階調がほぼ一義的に定まる。従って、階調表示が可能となる。前期選択期間を複数の行で同一タイミングとすることにより、行毎に前期選択期間を設ける場合に比較して、書き込み時間を短くすることができる。初期化電圧を第１と第２のパルス対とし、また、補償電圧を液晶に印加することにより、液晶に印加される電圧の直流成分を除去できる。

【００２１】

【実施例】以下、本発明の一実施例を図面を参照して説明する。まず、本発明の駆動方法によって表示駆動される強誘電性液晶表示素子の構成を説明する。図４は強誘電性液晶表示素子の断面図、図５は前記液晶表示素子の画素電極とアクティブ素子を形成した基板の平面図である。

【００２２】この強誘電性液晶表示素子は、アクティブマトリクス方式のものであり、一対の透明基板（例えば、ガラス基板）１、２のうち、図４において下側の基

板（以下、下基板）１には透明な画素電極３と画素電極３に接続されたアクティブ素子４とがマトリクス状に配列形成されている。

【００２３】アクティブ素子４は、例えば、薄膜トランジスタ（以下、ＴＦＴ）から構成される。ＴＦＴ４は、基板１上に形成されたゲート電極と、ゲート電極を覆うゲート絶縁膜と、ゲート絶縁膜の上に形成された半導体層と、半導体層の上に形成されたソース電極及びドレイン電極とから構成される。

【００２４】さらに、下基板１には、図５に示すように、画素電極３の行間にゲートライン（走査ライン）５が配線され、画素電極３の列間にデータライン（階調信号ライン）６が配線されている。各ＦＴＦ４のゲート電極は対応するゲートライン５に接続され、ドレイン電極は対応するデータライン６に接続されている。

【００２５】ゲートライン５は、端部５ａを介して行ドライバ（行駆動回路）２１に接続され、データライン６は端部６ａを介して列ドライバ（列駆動回路）２２に接続される。行ドライバ２１は、後述するゲートパルスを印加して、ゲートライン５をスキャンする。一方、列ドライバ２２は、表示データ（階調データ）を受け、データライン６に表示データに対応するデータ信号を印加する。ゲート信号とデータ信号の詳細は後述する。

【００２６】ゲートライン５は端子部５ａを除いてＴＦＴ４のゲート絶縁膜（透明膜）で覆われており、データライン６は前記ゲート絶縁膜の上に形成されている。画素電極３は前記ゲート絶縁膜の上に形成されており、その一端部においてＴＦＴ４のソース電極に接続されている。

【００２７】図４において、上側の基板（以下、上基板）２には、下基板１の各画素電極３と対向する透明な対向電極７が形成されている。対向電極７は表示領域全体にわたる面積の１枚の電極から構成され、一定の基準電圧Ｖ０が印加されている。

【００２８】下基板１と上基板２の電極形成面には、それぞれ配向膜８、９が設けられている。配向膜８、９はポリイミド等の有機高分子化合物からなる水平配向膜であり、その対向面にはラビングによる配向処理が施されている。

【００２９】下基板１と上基板２は、その外周縁部において枠状のシール材１０を介して接着されており、基板１、２間のシール材１０で囲まれた領域には液晶１１が封入されている。液晶１１は、カイラルスメクティックＣ相の螺旋ピッチが両基板１、２の間隔より小さく、かつ、配向状態のメモリ性を有さない強誘電性液晶（以下、ＤＨＦ液晶）である。このＤＨＦ液晶１１は、螺旋ピッチが、可視光帯域の波長である７００nm～４００nm以下（例えば、４００nm～３００nm）であり、自発分極が大きく、コーンアングルが約２７度ないし４５°（望ましくは、２７°ないし３０°）の強誘電性液晶組成物からなる。なお、図４において、符号１２は両基板１、２の間隔を規制する透明なギャップ材を示し、このギャップ材１２は液晶封入領域内に点在状態で配置されている。

【００３０】ＤＨＦ液晶１１は、カイラルスメクティックＣ相が有する層構造の層の法線を配向膜８、９の配向処理の方向に向けて均一な層構造を形成する。また、その螺旋ピッチが基板間隔より小さいため、螺旋構造をもった状態で基板１、２間に封入されている。液晶層を挟んで対向する画素電極３と対向電極７との間に絶対値が所定の値より高い電圧を印加したとき、ＤＨＦ液晶１１は印加電圧の極性に応じて、液晶分子が一方向に配向する第１の配向状態と液晶分子が他方向に配向する第２の配向状態のいずれかの状態に設定され、また、絶対値が前記所定値より低い電圧を印加画素電極３と対向電極７間に印加したときは、ＤＨＦ液晶１１の螺旋が歪むことにより、液晶分子の平均的な配列状態が、印加電圧に応じて、第１と第２の配向状態の中間の状態となる。

【００３１】液晶表示素子の上下には、一対の偏光板１３、１４が配置されている。偏光板１３、１４の透過軸の方向は、前述の第１と第２の配向状態におけるＤＨＦ液晶１１の液晶分子の配向方向に応じて設定されている。

【００３２】偏光板１３、１４の透過軸とＤＨＦ液晶１１の液晶分子の配向方向との関係を図６を参照して説明する。図６（ａ）は図４において上側の偏光板（以下、上偏光板）１４の透過軸１４ａを示し、（ｂ）はＤＨＦ液晶１１の第１と第２の配向状態における液晶分子の配向方向１１ａ、１１ｂを示し、（ｃ）は図４において下側の偏光板（以下、下偏光板）１３の透過軸１３ａを示している。

【００３３】一方の極性でかつ絶対値が所定の値以上の電圧を印加した時、ＤＨＦ液晶１１は、第１の配向状態となり、液晶分子は図６（ｂ）に実線で示す第１の配向方向１１ａに配向する。他方の極性でかつ絶対値が所定の値以上の電圧を印加したとき、ＤＨＦ液晶１１は第２の配向状態となり、液晶分子は図６（ｂ）に波線で示す第２の配向方向に配向する。第１の配向方向１１ａと第２の配向方向１１ｂとのずれ角θは、ＤＨＦ液晶１１の種類によって異なるが、２５°～４５°に選定され、望ましくは２７°～４５°である。

【００３４】一対の偏光板１３、１４のうち、一方の偏光板、例えば、上偏光板１４の透過軸１４ａは、ＤＨＦ液晶１１の２つの配向方向１１ａ、１１ｂの一方、例えば、第２の配向方向１１ｂとほぼ平行になっており、他方の下偏光板１３の透過軸１３ａは、上偏光板１４の透過軸１４ａとほぼ直交している。

【００３５】図６に示すように偏光板１３、１４の透過軸を設定した強誘電性液晶表示素子は、液晶分子を第１の配向方向１１ａに配向させた時に透過率が最も高く

（表示が最も明るく）なり、液晶分子を第２の配向方向１１ｂに配向させた時に透過率が最も低く（表示が最も暗く）なる。

【００３６】すなわち、液晶分子が第１の配向方向１１ａを向いた状態では、入射側の偏光板を通過した直線偏光はＤＨＦ液晶１１の偏光作用により非直線偏光となり、出射側偏光板の透過軸と平行な成分が出射側の偏光板を透過して出射する。このため、表示は明るくなる。一方、液晶分子が第２の配向方向１１ｂを向いた状態では、入射側の偏光板を通った直線偏光はＤＨＦ液晶１１の偏光作用をほとんど受けず、直線偏光のまま液晶層を通過し、そのほとんどが他方の偏光板で吸収され、表示が暗くなる。

【００３７】次に、上記構成の強誘電性液晶表示素子の駆動方法を図１、図２を参照して説明する。図１は、この実施例の液晶表示装置の任意の第Ｋ行～第Ｋ＋７行（Ｋ＝８ｎ＋１、ｎは０または正の正数）の画素電極３に印加される電圧波形、図２は、第１行～第１６行のゲートライン及び各データラインに印加されるパルス信号の電圧波形を示す。

【００３８】本実施例においては、各行の画素（各ゲートライン）の選択期間（書き込み期間）は前期選択期間と後期選択期間から構成され、前期選択期間は複数（８つ）の行で同一タイミングであり、後期選択期間は行毎に異なる。この実施例では、前記選択期間及び後期選択期間をそれぞれ期間Δｔ（例えば、約４５μ秒）のスロットに等分し、後期選択期間の後半のスロットを書き込みパルスＰ４の印加期間とし、後期選択期間の前半のスロットを書き込みパルスＰ４に対する補償パルスＰ３の印加期間とし、前期選択期間の後半のスロットをＤＨＦ液晶１１を第２の配向状態に設定するためのリセットパルスＰ２の印加期間とし、前期選択期間の前半のスロットをリセットパルスＰ２に対する補償パルスＰ１の印加期間としている。

【００３９】まず、図２（ａ）～（ｄ）に示すように、第１行～第８行の画素の前期選択期間に、行ドライバ２１は第１行～第８行のゲートライン５に同時にゲートパルスを印加し、第１行～第８行のＴＦＴ４を同時にオンさせる。この間、コラムドライバ２２はすべてのデータライン６に、図２（ｈ）に示すように、正極性の第１リセットパルスＰ１と負極性の第２リセットパルスＰ２を印加する。第２リセットパルスＰ２は液晶表示素子のヒステリシスをなくすために、ＤＨＦ液晶１１を第２の配列状態に設定するためのパルスであり、この第２リセットパルスＰ２の電圧値－ＶＲは液晶分子のほとんどの長軸が第２の方向１１ｂに配列するのに十分な値である。また、第１リセットパルスＰ１は第２リセットパルスＰ２の印加によりＤＨＦ液晶１１に直流電圧が片寄ってかかるのを補償するためのパルスであり、第１リセットパルスＰ１と第２リセットパルスＰ２の電圧は絶対値が等しくて、極性が逆である。

【００４０】なお、これら各パルスＰ１、Ｐ２の極性及び電圧値は、いずれも、データ信号の基準電圧Ｖ０に対する極性と電圧である。この基準電圧Ｖ０は対向電極７に印加する電圧と同一である。また、ゲートライン５に供給されるゲートパルスのパルス幅はデータライン６に供給されるパルス対のパルス幅より狭い。これは、パルス対の後半のパルスの電圧レベルを正確に各画素の容量（画素電極３、対向電極７、ＤＨＦ液晶１１から構成される容量）に保持するためである。図２では、図面を見やすくするため、ゲートパルスとデータライン上のパルス対のパルス幅の差を強調している。

【００４１】ゲートパルスがオフすると、トランジスタ４もオフし、第１行～第８行の各画素の容量は、第２のリセットパルスＰ２の電圧－ＶＲにほぼ等しい電圧を保持する。正の電圧で白（光透過）が画素に書き込まれ、負の電圧で黒（光不透過）が画素に書き込まれるとすると、第１行～第８行の画素はすべて黒の状態（ブランキング）状態となる。

【００４２】その後、第１行の画素の後期選択期間が開始し、行ドライバ２１は第１行のゲートライン５にゲートパルスを印加し、第１行のゲートライン５に接続されたＴＦＴ（第１行のＴＦＴ）４がオンする。一方、列ドライバ２２は各データラインに、第１行の画素の表示階調に対応する電圧（書き込み電圧）ＶＤを有する書き込みパルスＰ４と補償パルスＰ３を印加する。補償パルスＰ３は書き込みパルスＰ４の印加によりＤＨＦ液晶１１に直流電圧が片寄って印加されるのを補償するためのパルスであり、書き込みパルスＰ４と逆極性で絶対値が同一の電圧を有する。この実施例では、書き込み電圧ＶＤの最小値を電圧Ｖ０とし、最大値Ｖmaxを第２リセットパルスＰ２の電圧ＶＲより若干低い値とし、Ｖ０～Ｖmaxの範囲で書き込み電圧を表示階調に応じて制御する。

【００４３】書き込みパルスＰ４がデータライン６に印加されている間に、行ドライバ２１はゲートパルスをオフし、第１行のＴＦＴ４をオフする。このため、第１行の画素電極３に印加される電圧の波形は図１（ａ）に示すように、前期選択期間に印加されるリセットパルスＰ１とＰ２の対と後期選択期間に印加される補償パルスＰ３と書き込みパルスＰ４の対となる。

【００４４】第１行の各画素の容量は、第１行のＴＦＴ４がオフした際に印加されていた電圧、即ち、書き込みパルスＰ４の電圧ＶＤにほぼ等しい電圧を保持する。このため、第１行の画素は、次のフレームの前期選択期間まで、書き込み電圧ＶＤに対応する階調、すなわち、表示データに対応する階調を維持する。

【００４５】以後、第２、第３、…、第８行のゲートライン５の後期選択期間となり、行ドライバ２１は図２（ｂ）～（ｄ）に示すように、第２、第３、…、第８行のゲートライン５にゲートパルスを順次印加し、列ド

11

ライバ２２は、図２（ｈ）に示すように、各データライン６に補償パルスＰ３と表示データに対応した書き込み電圧ＶＤを有する書き込みパルスＰ４を印加する。この結果、第２行～第８行の画素電極３には、図１（ｂ）～（ｈ）に示す波形のパルス信号がそれぞれ印加され、第２行～第８行の画素の容量は、第２行～８行のＴＦＴ４がオフした際に印加されていた電圧、即ち、書き込みパルスＰ４の電圧ＶＤにほぼ等しい電圧を保持し、これにより、表示データに対応する階調を第１行～第８行のゲートラインの次の前期選択期間まで維持する。以上で、第１行～第８行の画素への書き込みが終了する。

【００４６】その後、第９行～第１６行の画素の前期選択期間になり、行ドライバ２１は、図２（ｅ）～（ｇ）に示すように、第９行～第１６行のゲートライン５に同時にゲートパルスを印加する。一方、列ドライバ２２は、各データライン６に第１リセットパルスＰ１と第２リセットパルスＰ２の対を印加する。その後、順次、第９行～第１６行の画素の後期選択期間となり、行ドライバ２１は、図２（ｅ）～（ｇ）に示すように、第９、第１０、…、第１６行のゲートライン５にゲートパルスを順次印加し、列ドライバ２２は、図２（ｈ）に示すように、各データライン６に補償パルスＰ３と書き込みパルスＰ４を印加する。この結果、第９行～第１６行の画素電極３には、図１（ａ）～（ｈ）に示す波形の電圧パルスが印加され、第９行～第１６行の画素は、表示データに対応する階調を第９行～第１６行の画素の次の前期選択期間まで維持する。

【００４７】以後、同様の動作が８行毎に繰り返され、すべての行の画素への書き込みが終了した時点で書き込み動作は終了する。そして、次のフレームが開始すると、第１行の画素より、再び、上述の動作が繰り返される。

【００４８】以上説明した書き込み動作の全体の流れは図３（ａ）～（ｄ）に示すようになる。なお、図３（ａ）と（ｄ）はこの液晶表示素子の一画面分を示し、図３（ｂ）と（ｃ）は一画面のうちの８行分を示す。

【００４９】まず、第１行～第８行の画素にリセットパルス対が印加され、図３（ａ）にハッチングを付して示すように、第１行～第８行の画素がすべて黒（ブランク状態）に設定される（第１行～第８行の画素の前期選択期間）。次に、第１行の画素に補償パルスＰ３と書き込みパルスＰ４の対が印加され、図３（ｂ）に示すように、第１行の画素が表示データに対応した階調に設定される（第１行の画素の後期選択期間）。

【００５０】次に、第２行の画素に補償パルスＰ３と書き込みパルスＰ４の対が印加され、図３（ｃ）に示すように、第２行の画素が表示データに対応した階調に設定される（第２行の画素の後期選択期間）。以後、同様の動作が第８行の画素まで繰り返され、第１行～第８行の画素が表示データに対応した階調に設定される。

12

【００５１】その後、第９行～第１５行の画素にリセットパルスＰ１、Ｐ２の対が印加され、図３（ｄ）に示すように、第９行～第１５行の画素がすべて黒（ブランク状態）に設定される（第９行～第１５行の画素の前期選択期間）。次に、第９行～第１５行の画素電極３に補償パルスＰ３と書き込みパルスＰ４の対が順次印加され、図３（ｂ）、（ｃ）に示すように、各行の画素が、順次、表示データに対応した階調に設定される。

【００５２】以後、同様の動作が繰り返され、１画面全体に表示データの書き込みが終了すると、再び、図３（ａ）に示すように、第１行～第８行の画素にリセットパルスＰ１、Ｐ２の対が印加される。

【００５３】上記実施例によれば、複数行の画素を同時にブランキング状態に設定できる。このため、各行の画素の選択期間に個別にリセットパルス対を印加する場合に比較して、一画面分の書き込み時間を短縮することができる。また、列ドライバ２２でのデータ処理が容易になり、列ドライバ２２の構造を簡略化できる。

【００５４】次に、行ドライバ２１及び列ドライバ２２の構成の一例を図７を参照して説明する。列ドライバ２２は例えば、タイミング信号生成回路３１、電圧生成回路３２、選択信号生成回路３３、選択回路３４より構成される。例えば、選択信号生成回路３３と選択回路３４はデータライン毎に配置され、タイミング信号生成回路３１と電圧生成回路３２は複数のデータライン６に共通に配置される。

【００５５】タイミング信号生成回路３１は、例えば、周期Δｔのクロック信号を生成する。電圧生成回路３２は、データライン６に印加する複数の電圧を生成する。選択信号生成回路３３には、クロック信号と画素単位の表示データが供給される。第１行、第２行、…の各画素の表示データを、例えば、Ｘ１、Ｘ２、…、Ｘ８、Ｘ９、…と仮定すると、選択信号生成回路３３は、８画素毎にリセットパルスの電圧ＶＲに対応するデータＸＲを挿入し、選択データＸＲ、－ＸＲ、－Ｘ１、Ｘ１、－Ｘ２、Ｘ２、－Ｘ３、…、－Ｘ８、Ｘ８、ＸＲ、－ＸＲ、－Ｘ９、Ｘ９、…を生成する。選択回路３４は、電圧生成回路３２から供給される複数の電圧の内、選択データに対応するものを選択し、データライン６に供給する。

【００５６】一方、行ドラバ２１は、走査（アドレス）データ生成回路４１と走査データ生成回路４１の出力データに対応する電圧をゲートライン５に印加するドライバ４２から構成される。走査データ生成回路４１は、タイミング信号生成回路３３から供給されるクロック信号に従って、ゲートパルスに対応するデータ列を生成し、ドライバ４２に供給する。

【００５７】上記駆動方法により、前述した強誘電性液晶素子の階調制御を行った。この駆動方法においては、パルス幅Δｔを４５μｓ、リセットパルスの電圧ＶＲを

１７Ｖ、書き込み電圧ＶＤを０≦ＶＤ≦１４Ｖに設定した。その結果を図８に示す。図８（ａ）は、図１（ａ）のように、リセットパルス対と書き込みパルス対を連続して画素に印加した場合の特性、図８（ｂ）は、図１（ｈ）のように、リセットパルス対を印加した後、７選択期間（７・２Δｔ）経過後に書き込みパルス対を画素に印加した場合の特性を示す。いずれの場合も、明確な階調表示が可能である。

【００５８】なお、前述のように、データライン上の信号レベルを正確に画素電極３、対向電極７、ＤＨＦ液晶１１よりなる容量に保持するためには、データライン上の信号レベルが変化する少し前にゲートパルスがオフすることが望ましい。

【００５９】なお、上記実施例では、８つのゲートラインの前期選択期間を同一タイミングにしたが、８つに限定されず、２以上のいずれでもよい。また、複数のゲートラインの前期選択期間を同一タイミングにすることなく、別々のタイミングとしてもよい。この場合も、１つの行の選択期間を前期選択期間と後期選択期間に分け、前期選択期間にリセットパルス対をデータライン６に印加し、後期選択期間に書き込みパルスと補償パルスの対をデータライン６に印加する。

【００６０】但し、前期選択期間を共有する行の数が多すぎると、ブランキング状態に設定されてから、最後の行の画素にデータを書き込むまでの時間が長くなりすぎ、表示がちらつくという問題が発生する。また、前期選択期間を共有する行の数が少ないと、個別に前期選択期間が設定されるに等しい状態になり、１画面分の書き込み時間が長くなるという問題がある。実験的には、行数、即ち、ゲートライン５の数が２００ないし４００程度の場合、前期選択期間を共有する行の数は６ないし１０、特に８が望ましい。

【００６１】なお、上記実施例では、第１と第２のリセットパルスＰ１、Ｐ２の電圧をＶＲ、－ＶＲとし、この順番でゲートラインに印加しているが、第１と第２のリセットパルスＰ１、Ｐ２の印加の順番は逆でもよい。この場合、各画素は、前期選択期間で白（光透過状態）に設定され、その後、後期選択期間で、表示データに対応する階調に設定される。人間の目の感度が、黒よりも白に敏感であるため、前期選択期間で各画素を黒状態に設定する方が望ましい。

【００６２】リセット電圧ＶＲ、－ＶＲは、ＤＨＦ液晶１１の液晶分子の長軸（ダイレクタ）がほとんど第１または第２の配向方向１１ａ、１１ｂに配向する電圧であればよく、配向方向１１ａ、１１ｂに完全に配向する電圧でなくてもよい。

【００６３】上記実施例では、前期選択期間に、第１リセットパルスと第２リセットパルスを１回づつ画素に印加しているが、第１リセットパルスと第２リセットパルスの印加回数が同じならば、印加回数は任意でよい。

【００６４】上記実施例で駆動した強誘電性液晶表示素子は、一方の偏光板１４の透過軸１４ａをＤＨＦ液晶１１の第２の配向方向１１ｂとほぼ平行にしたものであるが、上記駆動方法は、一方の偏光板１４の透過軸１４ａをＤＨＦ液晶１１の第１の配向方向１１ａとほぼ平行にした、ＤＨＦ液晶１１を第２の配向方向１１ｂに配向させた際に透過率が最も高く（表示が最も明るく）なり、ＤＨＦ液晶１１を第１の配向方向１１ａに配向させたときに透過率が最も低く（表示が最も暗く）なる強誘電性液晶表示素子の駆動にも適用できる。また、本発明の駆動方法はＴＦＴをアクティブ素子とする強誘電性液晶表示素子に限らず、ＭＩＭをアクティブ素子とする強誘電性液晶表示素子にも適用可能である。

【００６５】

【発明の効果】以上説明したように、本発明の液晶表示装置及び液晶表示素子の駆動方法によれば、前期選択期間に液晶を第１の配向状態に配向させる電圧と第２の配向状態に配向させる電圧の少なくとも一方を画素に印加して、液晶分子を一定の配向状態とし、その後、後期選択期間に表示データに対応する書き込み電圧を画素に印加する。従って、基板間隔より小さい螺旋ピッチを持った非メモリ性強誘電性液晶（ＤＨＦ液晶）を用いたアクティブマトリクス方式の強誘電性液晶表示素子に、明確な階調表示を行なわせることができる。また、複数のゲートラインの前期選択期間を共通にすることにより、１フィールドの書き込み時間を短くすることができる。

【図面の簡単な説明】

【図１】（ａ）～（ｈ）は、この発明の一実施例にかかる液晶表示素子の駆動方法により、第Ｋ行～第Ｋ＋７行の画素に印加される電圧の波形を示すタイミングチャートである。

【図２】（ａ）～（ｇ）は、この発明の一実施例にかかる液晶表示素子の駆動方法により、第１行～第１６行のゲートラインに印加される電圧の波形を示すタイミングチャート、（ｈ）は、データラインに印加される電圧の波形を示すタイミングチャートである。

【図３】本実施例による書き込み手順を示す図であり、（ａ）と（ｄ）は一画面を示す図、（ｂ）と（ｃ）は８行分の画素を示す図である。

【図４】この発明の一実施例にかかる液晶表示素子の駆動方法により駆動される液晶表示素子の構造を示す断面図である。

【図５】図４に示す液晶表示素子の下基板の構成を示す平面図である。

【図６】偏光板の透過軸と液晶分子の配方方向の関係を示す図であり、（ａ）は上基板の透過軸の方向、（ｂ）は液晶分子の配方方向、（ｃ）は下基板の透過軸の方向をそれぞれ示す図である。

【図７】行ドライバ及び列ドライバの構成の一例を示すブロック図である。

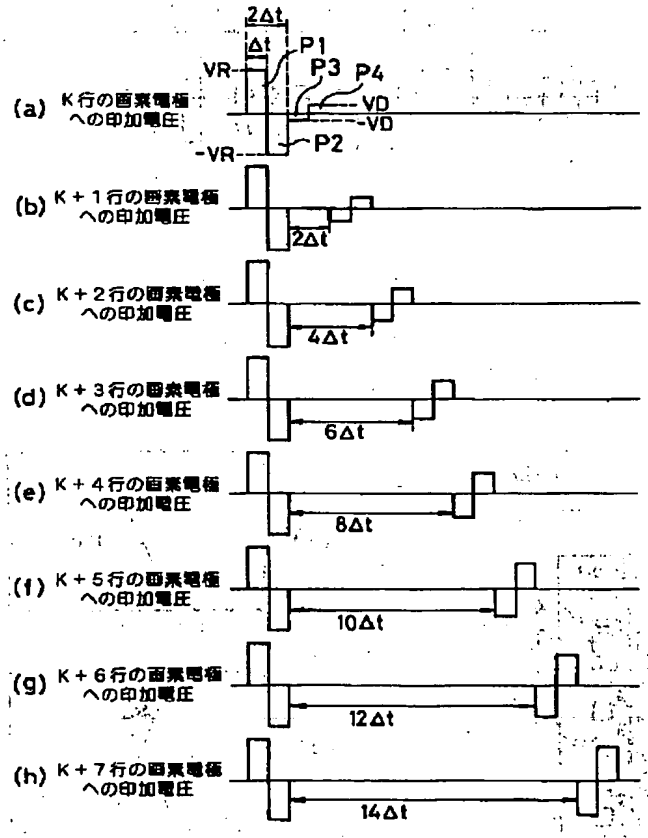
【図８】印加電圧と透過率の変化を示すグラフである。

【符号の説明】

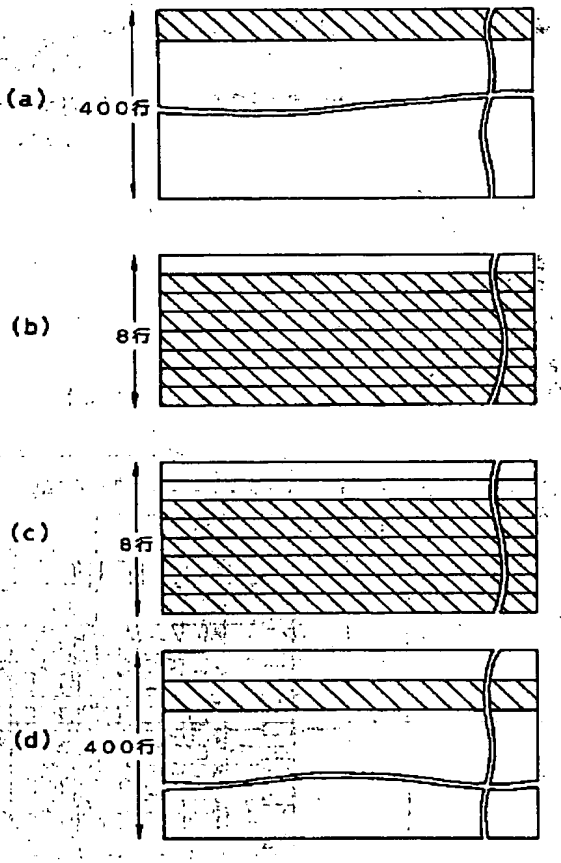
1　透明基板（下基板）
2　透明基板（上基板）
3　画素電極
4　アクティブ素子（ＴＦＴ）
5　ゲートライン（走査ライン）
6　データライン（階調信号ライン）
7　対向電極
8　配向膜
9　配向膜
１０　シール材

１１　強誘電性液晶（ＤＨＦ液晶）
１２　ギャップ材
１３　偏光板（下偏光板）
１４　偏光板（上偏光板）
２１　行ドライバ（行駆動回路）
２２　列ドライバ（列駆動回路）
３１　タイミング信号生成回路
３２　電圧生成回路
３３　選択信号生成回路
３４　選択回路３４
４１　走査データ生成回路
４２　ドライバ

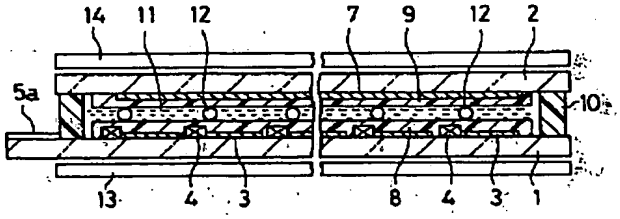
【図１】



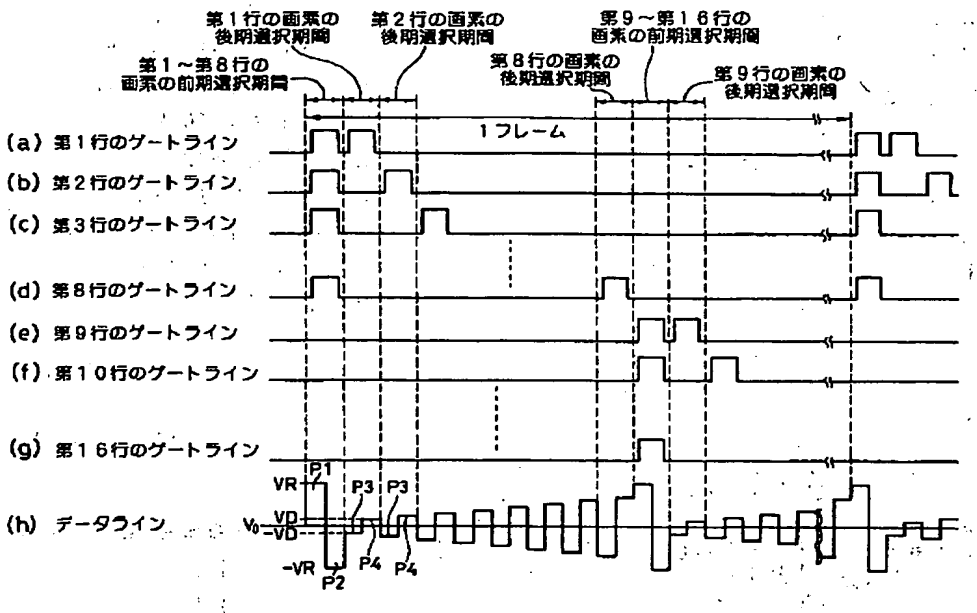
【図３】



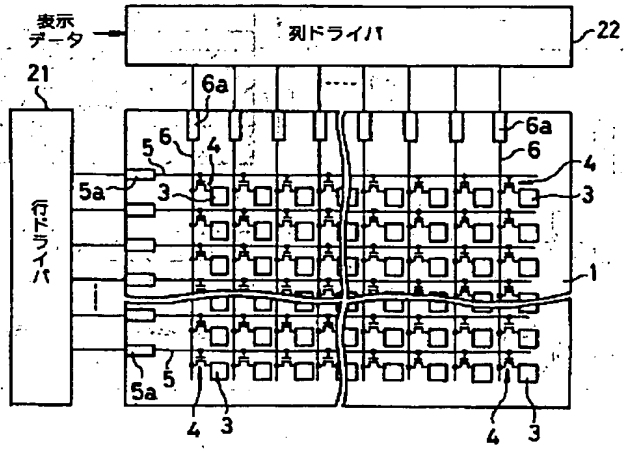
【図４】



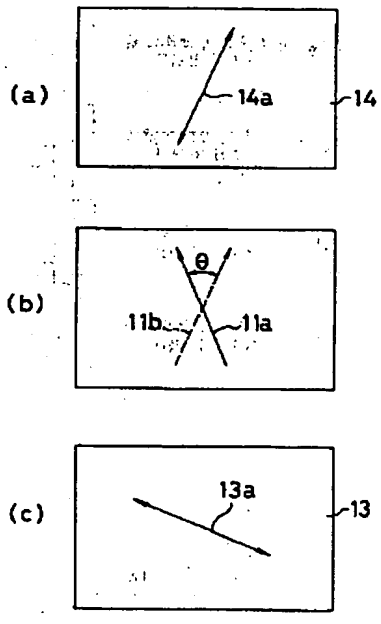
【図２】


第１行の画素の後期選択期間
第２行の画素の後期選択期間
第９～第１６行の画素の前期選択期間
第１～第８行の画素の前期選択期間
第８行の画素の後期選択期間
第９行の画素の後期選択期間
１フレーム
(a) 第１行のゲートライン
(b) 第２行のゲートライン
(c) 第３行のゲートライン
(d) 第８行のゲートライン
(e) 第９行のゲートライン
(f) 第１０行のゲートライン
(g) 第１６行のゲートライン
(h) データライン
VR
P1
P3
P3
VD
V0
-VD
-VR
P2
P4
P4

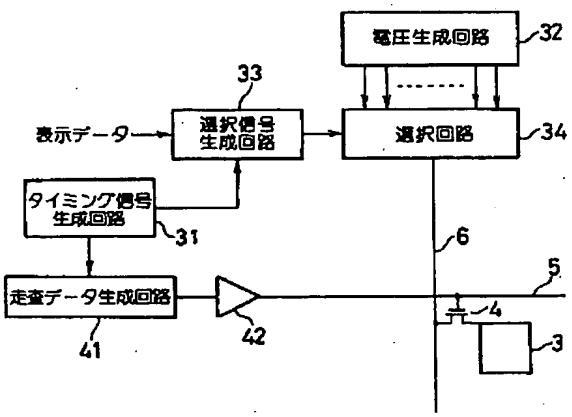
【図５】


表示データ
列ドライバ
22
21
行ドライバ
6a
5
6
4
5a
3
1

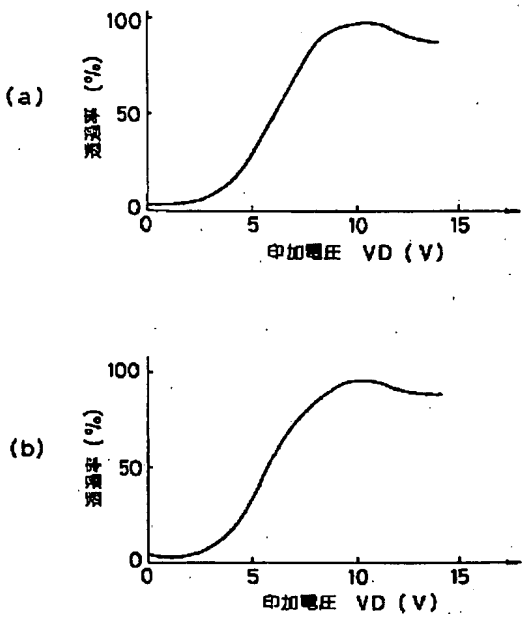
【図６】


(a)
14a
14
(b)
θ
11b
11a
(c)
13a
13

【図７】


電圧生成回路
32
33
表示データ
選択信号
生成回路
選択回路
34
タイミング信号
生成回路
31
6
5
走査データ生成回路
4
41
42
3

【図８】


(a)
100
50
0
透過率（%）
0
5
10
15
印加電圧 VD（V）
(b)
100
50
0
透過率（%）
0
5
10
15
印加電圧 VD（V）

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 07-064055

(43)Date of publication of application : 10.03.1995

(51)Int.Cl. G02F 1/133
G02F 1/133
G02F 1/133
G09G 3/36

(21)Application number : 05-209183

(22)Date of filing : 24.08.1993

(71)Applicant : CASIO COMPUT CO LTD

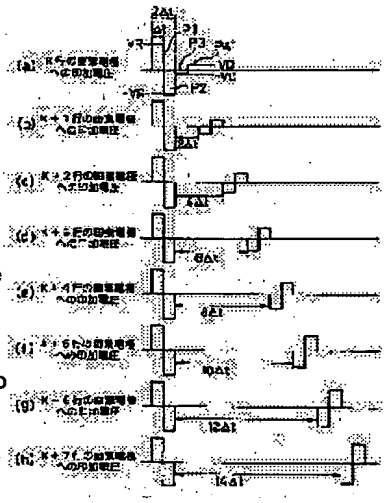
(72)Inventor : TANAKA TOMIO

(54) FERROELECTRIC LIQUID CRYSTAL DISPLAY DEVICE AND METHOD FOR DRIVING FERROELECTRIC LIQUID CRYSTAL DISPLAY ELEMENT

(57)Abstract:

PURPOSE: To enable an active matrix type ferroelectric liquid crystal display element using a DHF(deformed helix ferroelectric) liquid crystal to perform a clear gradation display and to shorten a writing time.

CONSTITUTION: A selection period of a pixel of every row is divided into the first term selection period and the latter term selection period. In the first term selection period, a voltage -VR sufficient for unbinding the helical structure of the DHF liquid crystal and the voltage VR having a polarity opposite to and an absolute value equal to the voltage -VR is applied to the liquid crystal in the prescribed order, and the display element is set to a blanking state. In the latter term selection period, a compensation voltage -VD and a write voltage VD are applied to the liquid crystal successively, and the gradation of the pixel is set to the display gradation. The write voltage VD is changed according to the display gradation, and the compensation pulse is a voltage having the polarity opposite to and the absolute value equal to the write voltage VD. The first term selection period is set to the pixels of plural rows at the same timing, and the latter term selection period is set at the timing different from each other for every row.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination] 18.05.2000

[Date of sending the examiner's decision of rejection] 26.03.2002

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

CLAIMS

[Claim(s)]
[Claim 1] The substrate with which two or more arrays of the thin film transistor connected to the pixel electrode and the pixel electrode were being carried out steadily at the shape of a matrix, It is arranged between the substrates of another side in which the counterelectrode which counters said pixel electrode was formed, and these substrates. The 1st orientation condition which the liquid crystal molecule arranged mostly in one direction according to the electrical potential difference which had a layer system and the spiral structure of a spiral pitch smaller than spacing of said substrate, and was impressed between said pixel electrodes and counterelectrodes, The non-memory nature ferroelectric liquid crystal which changes orientation into the 2nd orientation condition in which the liquid crystal molecule carried out the **** array in the direction of another side, and the middle orientation condition that the average array direction of a liquid crystal molecule becomes between one [said] direction and the directions of another side by distortion of said spiral structure, respectively, The selection period of each pixel which consists of said pixel electrode and counterelectrode, and said ferroelectric liquid crystal inserted into them in the actuation approach of a preparation ********** display device A selection period is made into the same timing in two or more lines of said matrix said first half in the first half including a selection period and an anaphase selection period. The initialization electrical potential difference which sets said liquid crystal as said 1st orientation condition and one [at least] condition of the 2nd orientation condition is impressed between said pixel electrodes and said counterelectrodes. At said anaphase selection period The actuation approach of the ferroelectric liquid crystal display device which considers as different timing for every line of said matrix, and is characterized by what the write-in electrical potential difference which changes according to display gradation is impressed for between said pixel electrodes and said counterelectrodes.
[Claim 2] Said initialization electrical potential difference is the actuation approach according to claim 1 characterized by what the 1st pulse which changes the orientation of said ferroelectric liquid crystal into the 1st orientation condition, and the 2nd pulse which changes the orientation of said ferroelectric liquid crystal into the 2nd orientation condition are included for.
[Claim 3] Said the 1st and 2nd pulse are the actuation approach according to claim 2 that a polarity is characterized by being opposite and an absolute value having an equal electrical potential difference.
[Claim 4] Claim 1 characterized by impressing said write-in electrical potential difference, and said write-in electrical potential difference and a compensation electrical potential difference with an equal absolute value with a reverse and polarity between said pixel electrodes and said counterelectrodes at said anaphase selection period thru/or the actuation approach of any one publication of three.
[Claim 5] Said initialization electrical potential difference is claim 1 characterized by being the electrical potential difference which sets the display of said liquid crystal display component as a black condition thru/or the actuation approach of any one publication of four.
[Claim 6] The substrate with which the active component connected to the pixel electrode and this pixel electrode was being steadily arranged in the shape of a matrix, It is arranged between the substrate of another side in which the counterelectrode which counters said pixel electrode was formed, and said substrate. The 1st orientation condition which the liquid crystal molecule arranged mostly in one direction according to the electrical potential difference which had a layer system and the spiral structure of a spiral pitch smaller than spacing of said substrate, and was impressed between said pixel electrodes and said counterelectrodes, The ferroelectric liquid crystal display device to which the liquid crystal molecule equipped the orientation condition of the middle arbitration of the 2nd orientation condition which carried out the **** array, and said 1st and 2nd orientation condition with the non-memory nature ferroelectric liquid crystal which carries out orientation in the direction of another side, It connects with said active component and said pixel electrode is chosen in the anaphase selection period of timing different a selection period and said first half from a selection period in the first half. Said first half at a selection period The electrical potential difference for setting said ferroelectric liquid crystal as one side

of said 1st or 2nd orientation condition is impressed to said pixel electrode of the multi-line of said matrix through said active component. The ferroelectric liquid crystal display characterized by equipping an anaphase selection period with the driving means which impresses the electrical potential difference which changes according to the display gradation of a pixel to said pixel electrode through said active component.

[Claim 7] Said active component consists of thin film transistors connected to the pixel electrode with which the end of a current path corresponds. Said driving means The gate line connected to the gate of two or more of said thin film transistors of a corresponding line, The data line connected to the other end of the current path of two or more of said thin film transistors of a corresponding train, The line driving means which supplies the gate voltage which makes said thin film transistor turn on to said gate line of the line said first half at a selection period and said anaphase selection period, The initialization electrical potential difference for setting said ferroelectric liquid crystal as one side of said 1st or 2nd orientation condition at a selection period is impressed to said data line said first half. The ferroelectric liquid crystal display according to claim 6 characterized by what said anaphase selection period is equipped with the train driving means corresponding to said display gradation which writes in and impresses an electrical potential difference to said data line for.

[Claim 8] It is the ferroelectric liquid crystal display according to claim 7 which impresses said line driving means to said gate line at said anaphase selection period to timing which is different in said gate voltage in said anaphase selection period by said line driving means's impressing gate voltage to said two or more gate lines simultaneously at a selection period, and said train driving means impressing said initialization electrical potential difference to said data line, and is characterized by what said train driving means impresses said write-in electrical potential difference to said data line for said first half.

[Claim 9] Said train driving means is a ferroelectric liquid crystal display according to claim 7 or 8 characterized by what the 1st pulse which sets said ferroelectric liquid crystal as the 1st orientation condition, and the 2nd pulse which sets said ferroelectric liquid crystal as the 2nd orientation condition are impressed to said data line for in a selection period said first half.

[Claim 10] Said the 1st pulse and 2nd pulse are a ferroelectric liquid crystal display according to claim 9 with which a polarity is characterized by being opposite and an absolute value having an equal electrical potential difference.

[Claim 11] Said train driving means is claim 7 to which it is said write-in electrical potential difference and reversed polarity, and an absolute value is characterized by what an equal compensation electrical potential difference is impressed to said data line for with said write-in electrical potential difference at said anaphase selection period thru/or the ferroelectric liquid crystal display of any one publication of ten.

[Claim 12] Said driving means is claim 6 characterized by setting said ferroelectric liquid crystal display device as a dark condition in a selection period said first half thru/or the ferroelectric liquid crystal display of any one publication of 11.

[Translation done.]

DETAILED DESCRIPTION

[Detailed Description of the Invention]

[0001]

[Industrial Application] This invention relates to the actuation approach of the short DHF liquid crystal display of write-in time amount in which a gradation display is possible, and a DHF liquid crystal display component especially about the actuation approach of the liquid crystal display using the DHF (Deformed Helix Ferroelectric)

liquid crystal which is a kind of a ferroelectric liquid crystal, and a liquid crystal display component.
[0002]
[Description of the Prior Art] The ferroelectric liquid crystal display device using a ferroelectric liquid crystal attracts attention in respect of a high-speed response and a large angle of visibility being obtained etc. as compared with the liquid crystal display component in TN mode in which a pneumatic liquid crystal is used.
[0003] Research on utilization of this ferroelectric liquid crystal display device was conventionally done for the ferroelectric liquid crystal with which the spiral pitch of the chiral smectic C phase called SS-F liquid crystal has the memory nature (bistability nature) of an orientation condition more greatly than substrate spacing (cel gap) of a liquid crystal device.
[0004] The ferroelectric liquid crystal display device using the above-mentioned SS-F liquid crystal It is what enclosed SS-F liquid crystal between substrates where the spiral structure is vanished. Two orientation conditions with the 2nd orientation condition when impressing the 1st orientation condition when impressing the electrical potential difference of one electrode and the polar electrical potential difference of another side by the interaction of applied voltage and the spontaneous polarization of liquid crystal are acquired. The permeability of light is controlled by the polarizing plate of the couple arranged to the orientation condition [of this liquid crystal], incidence [of a component], and outgoing radiation side, and it displays.
[0005] However, it is made difficult to make the display in which the ferroelectric liquid crystal display device using the above-mentioned SS-F liquid crystal changes permeability, and gradation is shown since the orientation condition of liquid crystal is in two conditions of the 1st orientation condition and the 2nd orientation condition and one of orientation conditions is maintained also in the state of no electrical-potential-difference impressing perform.
[0006] so, recently, development of the possible ferroelectric liquid crystal display device of a gradation display inquires — having — **** — "LIQUID CRYSTALS", 1989, Vol.5, and NO.4, Using the ferroelectric liquid crystal with which the spiral pitch of a chiral smectic C phase does not have the memory nature of an orientation condition smaller than substrate spacing of a display device is proposed as indicated by the 1171st page thru/or the 1177th page. This ferroelectric liquid crystal is called DHF liquid crystal in distinction from the above-mentioned SS-F liquid crystal.
[0007] After DHF liquid crystal has had spiral structure, it is enclosed between substrates by the ferroelectric liquid crystal display device using DHF liquid crystal. It responds to the electrical potential difference impressed to inter-electrode [which counters on both sides of a liquid crystal layer]. DHF liquid crystal The 1st orientation condition which the direction of a major axis of a liquid crystal molecule (director) arranged mostly in the 1st direction, the 2nd orientation condition in which the direction of a major axis of a liquid crystal molecule carried out orientation in the 2nd direction mostly, Or it is set as the medium orientation condition that the average array of the direction of a major axis of a liquid crystal molecule serves as said 1st [the] and the direction of the arbitration between the 2nd direction.
[0008] Unlike the above-mentioned SS-F liquid crystal, the memory nature of an orientation condition does not have DHF liquid crystal, but since it can take a medium orientation condition, if during a non-selection period maintains a medium orientation condition, a gradation display is possible for it.
[0009] As the actuation approach of making a gradation display performing to this ferroelectric liquid crystal display device, how to impress the electrical potential difference (write-in electrical potential difference) according to the gradation which should be displayed on the selection period (write-in period) of each pixel to each pixel is considered conventionally.
[0010] However, by the above-mentioned actuation approach, a write-in electrical potential difference and the transmission of a pixel did not correspond, and control of gradation was impossible and was hardly able to realize the gradation display of practical use level. Even if the optical property (relation between applied voltage and permeability) of DHF liquid crystal has a large hysteresis and this generally impresses the electrical potential difference corresponding to display gradation to DHF liquid crystal simply, it is relation with the electrical potential difference impressed before it, and is for gradation not to become settled uniquely.
[0011] In order to solve such a problem, the initialization electrical potential difference for once setting DHF liquid crystal as one side of the 1st orientation condition and the 2nd orientation condition for every selection period is impressed to DHF liquid crystal, and the actuation approach according to an indicative data which writes in and impresses an electrical potential difference is indicated after that by Japanese Patent Application No. 4-327002.
[0012] By this actuation approach, four pulses are impressed to a pixel electrode at the selection period of the pixel of each line. That is, an active component is turned on, when an absolute value carries out sequential

impression of the 1st [same] and the 2nd same reset pulse, and the write-in pulse which has an electrical potential difference corresponding to display gradation and the write-in pulse is impressed, although a compensation pulse with the same absolute value of an electrical-potential-difference value differs from a polarity with a write-in pulse and reversed polarity.

[0013] According to such a configuration, spiral structure is set as a solution beam condition for DHF liquid crystal by the 1st and the 2nd reset pulse, and the electrical potential difference of a write-in pulse is held after that during a non-selection period at each pixel. Therefore, while the gradation corresponding to a write-in electrical potential difference becomes settled uniquely, the gradation is maintained for one frame and the gradation display of it is attained. Moreover, since the 1st, the 2nd reset pulse and a write-in pulse, and a compensation pulse are offset, respectively, a dc component is not generated on the electrical potential difference impressed to DHF liquid crystal.

[0014]

[Problem(s) to be Solved by the Invention] As mentioned above, by the actuation approach of the conventional DHF liquid crystal device, display gradation did not become settled uniquely but there was a problem that a gradation display could not be performed, substantially. Moreover, by the actuation approach indicated by Japanese Patent Application No. 4-327002, in order to make it applied voltage not contain a dc component, it writes in with a reset pulse and, in addition to a pulse, two amendment pulses are needed. For this reason, the data which reversed the bit from the same content at each selection period needed to be transmitted twice to the driver, and the configuration of a display control and a driver was complicated. Moreover, there was also a problem that it was necessary to impress four pulses to a data line for every selection period, and a selection period became long, consequently the write-in period for one screen became long.

[0015] This invention was made in view of the above-mentioned actual condition, and the configuration of a display-control system is comparatively easy, and it aims to let it offer the gradation method of presentation and the DHF liquid crystal display of a DHF liquid crystal display component which enable shortening of the write-in time amount of one screen. Moreover, this invention can make a clear gradation display perform to the ferroelectric liquid crystal display device of an active matrix using the non-memory nature ferroelectric liquid crystal (DHF) liquid crystal which has a spiral pitch smaller than substrate spacing, and changes orientation into the 1st orientation condition, the 2nd orientation condition, and the orientation condition of middle arbitration according to the electrical potential difference to impress, respectively, and aims at moreover offer the actuation approach of the short liquid crystal display component of write-in time amount, and a liquid crystal display to it.

[0016]

[Means for Solving the Problem] In order to attain the above-mentioned object, the actuation approach of the ferroelectric liquid crystal display device concerning this invention The substrate with which two or more arrays of the thin film transistor connected to the pixel electrode and the pixel electrode were being carried out steadily at the shape of a matrix, It is arranged between the substrates of another side in which the counterelectrode which counters said pixel electrode was formed, and these substrates. The 1st orientation condition which the liquid crystal molecule arranged mostly in one direction according to the electrical potential difference which had a layer system and the spiral structure of a spiral pitch smaller than spacing of said substrate, and was impressed between said pixel electrodes and counterelectrodes, The non-memory nature ferroelectric liquid crystal which changes orientation into the 2nd orientation condition in which the liquid crystal molecule carried out the **** array in the direction of another side, and the middle orientation condition that the average array direction of a liquid crystal molecule becomes between one [said] direction and the directions of another side by distortion of said spiral structure, respectively, The selection period of each pixel which consists of said pixel electrode and counterelectrode, and said ferroelectric liquid crystal inserted into them in the actuation approach of a preparation ********** display device A selection period is made into the same timing in two or more lines of said matrix said first half in the first half including a selection period and an anaphase selection period. The initialization electrical potential difference which sets said liquid crystal as said 1st orientation condition and one [at least] condition of the 2nd orientation condition is impressed between said pixel electrodes and said counterelectrodes. At said anaphase selection period It considers as different timing for every line of said matrix, and is characterized by what the write-in electrical potential difference which changes according to display gradation is impressed for between said pixel electrodes and said counterelectrodes.

[0017] In order to attain the above-mentioned object, the ferroelectric liquid crystal display concerning this invention The substrate with which the active component connected to the pixel electrode and this pixel electrode was being steadily arranged in the shape of a matrix, It is arranged between the substrate of another

side in which the counterelectrode which counters said pixel electrode was formed, and said substrate. The 1st orientation condition which the liquid crystal molecule arranged mostly in one direction according to the electrical potential difference which had a layer system and the spiral structure of a spiral pitch smaller than spacing of said substrate, and was impressed between said pixel electrodes and said counterelectrodes, The ferroelectric liquid crystal display device to which the liquid crystal molecule equipped the orientation condition of the middle arbitration of the 2nd orientation condition which carried out the **** array, and said 1st and 2nd orientation condition with the non-memory nature ferroelectric liquid crystal which carries out orientation in the direction of another side, It connects with said active component and said pixel electrode, is chosen in the anaphase selection period of timing different a selection period and said first half from a selection period in the first half. Said first half at a selection period The electrical potential difference for setting said ferroelectric liquid crystal as one side of said 1st or 2nd orientation condition is impressed to said pixel electrode of the multi-line of said matrix through said active component. It is characterized by having the driving means which impresses the electrical potential difference which changes according to the display gradation of a pixel to said pixel electrode through said active component at an anaphase selection period.

[0018] In the above-mentioned configuration, the absolute value of the electrical potential difference of said the 1st and 2nd pulse is equal including the 1st pulse by which an initialization electrical potential difference sets liquid crystal as the 1st orientation condition, and the 2nd pulse set as the 2nd orientation condition.

[0019] You may make it impress a write-in electrical potential difference and a compensation electrical potential difference with an equal absolute value with a reverse and polarity to said liquid crystal at an anaphase selection period. An active component consists of thin film transistors. A driving means Moreover, for example, the line driving means which supplies the signal which makes said thin film transistor turn on in said first half of a corresponding line to said gate line corresponding to a selection period and said anaphase selection period, The initialization electrical potential difference for setting said liquid crystal molecule as one side of said 1st or 2nd orientation condition is impressed to a pixel electrode through a thin film transistor in the first half at a selection period. the train driving means corresponding to said display gradation to an anaphase selection period which writes in and impresses an electrical potential difference to a pixel electrode through a thin film transistor — since — it is constituted.

[0020]

[Function] Since a ferroelectric liquid crystal is set with an initialization electrical potential difference to said the 1st or 2nd orientation condition, i.e., the condition of having dispelled the spiral structure of a ferroelectric liquid crystal, according to the above-mentioned configuration, when a write-in electrical potential difference is impressed after that, display gradation becomes settled almost uniquely. Therefore, a gradation display is attained. By making a selection period into the same timing in two or more lines in the first half, write-in time amount can be shortened as compared with the case where a selection period is prepared for every line in the first half. The dc component of the electrical potential difference impressed to liquid crystal is removable by making an initialization electrical potential difference into the 1st and 2nd pulse pair, and impressing a compensation electrical potential difference to liquid crystal.

[0021]

[Example] Hereafter, one example of this invention is explained with reference to a drawing. First, the configuration of a ferroelectric liquid crystal display device by which display actuation is carried out by the actuation approach of this invention is explained. It is the top view of a substrate in which drawing 4 formed the sectional view of a ferroelectric liquid crystal display device in, and drawing 5 formed the pixel electrode of said liquid crystal display component, and the active component.

[0022] This ferroelectric liquid crystal display device is the thing of an active matrix, and array formation of the active component 4 connected to the lower pixel electrode 3 transparent to a substrate (henceforth, bottom substrate) 1 and the lower pixel electrode 3 in drawing 4 among the transparence substrates (for example, glass substrate) 1 and 2 of a couple is carried out at the shape of a matrix.

[0023] The active component 4 consists of thin film transistors (following, TFT). TFT4 consists of the source electrodes and drain electrodes which were formed in the gate electrode formed on the substrate 1, and the gate electrode on wrap gate dielectric film, the semi-conductor layer formed on gate dielectric film, and the semi-conductor layer.

[0024] Furthermore, as shown in the bottom substrate 1 at drawing 5 , the gate line (scan line) 5 is wired by the space of the pixel electrode 3, and the data line (gradation signal line) 6 is wired between the trains of the pixel electrode 3. The gate electrode of each FTF4 is connected to the corresponding gate line 5, and the drain

electrode is connected to the corresponding data line 6.
[0025] The gate line 5 is connected to the line driver (line actuation circuit) 21 through edge 5a, and a data line 6 is connected to the train driver (train actuation circuit) 22 through edge 6a. The line driver 21 impresses the gate pulse mentioned later, and scans the gate line 5. On the other hand, the train driver 22 receives an indicative data (gradation data), and impresses the data signal corresponding to an indicative data to a data line 6. The detail of a gate signal and a data signal is mentioned later.
[0026] The gate line 5 is covered with the gate dielectric film (transparent membrane) of TFT4 except for terminal area 5a, and the data line 6 is formed on said gate dielectric film. The pixel electrode 3 is formed on said gate dielectric film, and is connected to the source electrode of TFT4 in the end section.
[0027] In drawing 4 , each pixel electrode 3 of the bottom substrate 1 and the transparent counterelectrode 7 which counters are formed in the upper substrate (henceforth, top substrate) 2. A counterelectrode 7 consists of electrodes of one sheet of the area covering the whole viewing area, and the fixed reference voltage V0 is impressed.
[0028] The orientation film 8 and 9 is formed in the electrode forming face of the bottom substrate 1 and the top substrate 2, respectively. The orientation film 8 and 9 is level orientation film which consists of organic high molecular compounds, such as polyimide, and orientation processing by rubbing is performed to the opposed face.
[0029] The bottom substrate 1 and the top substrate 2 are pasted up through the frame-like sealant 10 at the periphery edge, and liquid crystal 11 is enclosed with the substrate 1 and the field surrounded by the sealant 10 between two. Liquid crystal 11 has the spiral pitch of a chiral smectic C phase smaller than spacing of both the substrates 1 and 2, and it is the ferroelectric liquid crystal (henceforth, DHF liquid crystal) which does not have the memory nature of an orientation condition. A spiral pitch is 700nm - 400nm or less (for example, 400nm - 300nm) which is the wavelength of a light band, this DHF liquid crystal 11 has large spontaneous polarization, and a cone angle type consists of a ferroelectric liquid crystal constituent (about 27 degrees thru/or 45 degrees (desirably 27 degrees thru/or 30 degrees)). In addition, in drawing 4 , a sign 12 shows the transparent gap material which regulates spacing of both the substrates 1 and 2, and this gap material 12 is arranged in the state of scattering in the liquid crystal enclosure field.
[0030] The DHF liquid crystal 11 turns the normal of the layer of the layer system which a chiral smectic C phase has towards the orientation film 8 and orientation processing of nine, and forms a uniform layer system. Moreover, since the spiral pitch is smaller than substrate spacing, where it has spiral structure, it is enclosed between a substrate 1 and 2. When an electrical potential difference with an absolute value higher than a predetermined value is impressed between the pixel electrodes 3 and counterelectrodes 7 which counter on both sides of a liquid crystal layer, The DHF liquid crystal 11 is set as one condition of the 2nd orientation condition in which the 1st orientation condition and liquid crystal molecule in which a liquid crystal molecule carries out orientation to an one direction carry out orientation in the other directions according to the polarity of applied voltage. Moreover, when an electrical potential difference with an absolute value lower than said predetermined value is impressed between the impression pixel electrode 3 and a counterelectrode 7, and the spiral of the DHF liquid crystal 11 is distorted, the average array condition of a liquid crystal molecule will be in the 1st and the middle condition of the 2nd orientation condition according to applied voltage.
[0031] The polarizing plates 13 and 14 of a couple are arranged at the upper and lower sides of a liquid crystal display component. The transparency shaft orientation of polarizing plates 13 and 14 is set up according to the direction of orientation of the liquid crystal molecule of the DHF liquid crystal 11 in the above-mentioned 1st and 2nd orientation condition.
[0032] The relation between the transparency shaft of polarizing plates 13 and 14 and the direction of orientation of the liquid crystal molecule of the DHF liquid crystal 11 is explained with reference to drawing 6 . Drawing 6 (a) shows transparency shaft 14a of the upper polarizing plate (henceforth, top polarizing plate) 14 in drawing 4 , (b) shows the directions 11a and 11b of orientation of the liquid crystal molecule in the 1st [of the DHF liquid crystal 11], and 2nd orientation condition, and (c) shows transparency shaft 13a of the lower polarizing plate (henceforth, bottom polarizing plate) 13 in drawing 4 .
[0033] It is one polarity, and when the electrical potential difference beyond a value predetermined in an absolute value is impressed, the DHF liquid crystal 11 will be in the 1st orientation condition, and will carry out orientation of the liquid crystal molecule to 1st direction of orientation 11a shown in drawing 6 (b) as a continuous line. It is the polarity of another side, and when the electrical potential difference beyond a value predetermined in an absolute value is impressed, the DHF liquid crystal 11 will be in the 2nd orientation condition, and will carry out orientation of the liquid crystal molecule in the 2nd direction of orientation shown in drawing 6 (b) with a wavy line.

Although the gap angle theta of 1st direction of orientation 11a and 2nd direction of orientation 11b changes with classes of DHF liquid crystal 11, it is selected by 25 degrees – 45 degrees, and is 27 degrees – 45 degrees desirably.

[0034] transparency shaft 14a of one [among the polarizing plates 13 and 14 of a couple] polarizing plate 14, for example, a top polarizing plate, — the two directions 11a and 11b of orientation of the DHF liquid crystal 11 — on the other hand, it is parallel mostly with 2nd direction of orientation 11b, and transparency shaft 13a of the bottom polarizing plate 13 of another side lies at right angles to transparency shaft 14a of the top polarizing plate 14 mostly.

[0035] the time of the ferroelectric liquid crystal display device which set up the transparency shaft of polarizing plates 13 and 14 as shown in drawing 6 carrying out orientation of the liquid crystal molecule to 1st direction of orientation 11a — permeability — most — being high (a display the brightest) — when carrying out orientation of the liquid crystal molecule to 2nd direction of orientation 11b, permeability becomes the lowest (a display most darkly).

[0036] That is, after the liquid crystal molecule has turned to 1st direction of orientation 11a, the linearly polarized light which passed the polarizing plate by the side of incidence turns into nonlinear polarization by the polarization of the DHF liquid crystal 11, and a component parallel to the transparency shaft of an outgoing radiation side polarizing plate penetrates the polarizing plate by the side of outgoing radiation, and it carries out outgoing radiation. For this reason, a display becomes bright. On the other hand, after the liquid crystal molecule has turned to 2nd direction of orientation 11b, the linearly polarized light which passed along the polarizing plate by the side of incidence hardly receives the polarization of the DHF liquid crystal 11, but a liquid crystal layer is passed with the linearly polarized light, the most is absorbed with the polarizing plate of another side, and a display becomes dark.

[0037] Next, the actuation approach of the ferroelectric liquid crystal display device of the above-mentioned configuration is explained with reference to drawing 1 and drawing 2 . The voltage waveform by which drawing 1 is impressed to the pixel electrode 3 of – of Kth line the K+7th line (K=8n+1 and n are 0 or a forward positive number) of the arbitration of the liquid crystal display of this example, and drawing 2 show the voltage waveform of the pulse signal impressed to the gate line of – of 1st line the 16th line, and each data line.

[0038] In this example, the selection period (write-in period) of the pixel (each gate line) of each line consists of a selection period and an anaphase selection period in the first half, a selection period is the same timing in the line of plurality (eight) in the first half, and anaphase selection periods differ for every line. In this example, said selection period and an anaphase selection period, respectively Period deltat Divide equally into the slot for (for example, about 45 microseconds), write in the slot in the second half of an anaphase selection period, and it considers as the impression period of a pulse P4. Write in the slot in the first half of an anaphase selection period, and it considers as the impression period of the compensation pulse P3 over a pulse P4. The slot in the second half of a selection period is made into the impression period of the reset pulse P2 for setting the DHF liquid crystal 11 as the 2nd orientation condition, and is made into the impression period of the compensation pulse [as opposed to a reset pulse P2 for the slot in the first half of a selection period] P1 in the first half in the first half.

[0039] First, the line driver 21 impresses a gate pulse to the gate line 5 of – of 1st line the 8th line simultaneously, and makes the first half selection period of the pixel of – of 1st line the 8th line turn on simultaneously TFT4 of – of 1st line the 8th line, as shown in drawing 2 (a) – (d). In the meantime, the column driver 22 impresses the 1st reset pulse P1 of straight polarity, and the 2nd reset pulse P2 of negative polarity to all the data lines 6, as shown in drawing 2 (h). In order that the 2nd reset pulse P2 may abolish the hysteresis of a liquid crystal display component, it is a pulse for setting the DHF liquid crystal 11 as the 2nd array condition, and electrical-potential-difference value-VR of this 2nd reset pulse P2 is sufficient value for almost all the major axes of a liquid crystal molecule to arrange to 2nd direction 11b. Moreover, the 1st reset pulse P1 is a pulse for compensating direct current voltage inclining toward the DHF liquid crystal 11 by impression of the 2nd reset pulse P2, and starting, the electrical potential difference of the 1st reset pulse P1 and the 2nd reset pulse P2 has an equal absolute value, and its polarity is reverse [the reset pulse].

[0040] In addition, each of polarities of each [these] pulses P1 and P2 and electrical-potential-difference values is the polarities and electrical potential differences to the reference voltage V0 of a data signal. This reference voltage V0 is the same as the electrical potential difference impressed to a counterelectrode 7. Moreover, the pulse width of the gate pulse supplied to the gate line 5 is narrower than the pulse width of a pulse pair supplied to a data line 6. This is for holding the voltage level of the pulse in the second half of a pulse pair at accuracy in the capacity (capacity which consists of a pixel electrode 3, a counterelectrode 7, and DHF liquid crystal 11) of

each pixel. In drawing 2 , in order to make a drawing legible, the difference of the pulse width of a pulse pair on a gate pulse and a data line is emphasized.

[0041] If a gate pulse turns off, a transistor 4 will also be turned off and the capacity of each pixel of – of 1st line the 8th line will hold an electrical potential difference almost equal to electrical–potential–difference–VR of the 2nd reset pulse P2. Supposing white (light transmission) is written in a pixel on a forward electrical potential difference and black (light impermeability) is written in a pixel on a negative electrical potential difference, all the pixels of – of 1st line the 8th line will be in a black condition (blanking) condition.

[0042] Then, the anaphase selection period of the pixel of the 1st line begins, the line driver 21 impresses a gate pulse to the gate line 5 of the 1st line, and TFT (TFT of the 1st line)4 connected to the gate line 5 of the 1st line turns it on. On the other hand, the train driver 22 impresses the write–in pulse P4 and the compensation pulse P3 which have the electrical potential difference (write–in electrical potential difference) VD corresponding to the display gradation of the pixel of the 1st line to each data line. It is a pulse for compensating that direct current voltage inclines toward the DHF liquid crystal 11 by impression of the write–in pulse P4, and the compensation pulse P3 is impressed, and an absolute value has the same electrical potential difference with the write–in pulse P4 and reversed polarity. The minimum value of the write–in electrical potential difference VD is made into an electrical potential difference V0, maximum Vmax is made into a value [a little] lower than the electrical potential difference VR of the 2nd reset pulse P2, it writes in in the range of V0 – Vmax, and an electrical potential difference is controlled by this example according to display gradation.

[0043] While the write–in pulse P4 is impressed to the data line 6, the line driver 21 turns off a gate pulse and turns off TFT4 of the 1st line. For this reason, as shown in drawing 1 (a), the wave of the electrical potential difference impressed to the pixel electrode 3 of the 1st line is written in with the pair of the reset pulses P1 and P2 impressed to a selection period in the first half, and the compensation pulse P3 impressed to an anaphase selection period, and serves as a pair of a pulse P4.

[0044] The capacity of each pixel of the 1st line holds the electrical potential difference currently impressed when TFT4 of the 1st line turned off, i.e., an electrical potential difference almost equal to the electrical potential difference VD of the write–in pulse P4. For this reason, the pixel of the 1st line maintains the gradation corresponding to the write–in electrical potential difference VD, i.e., the gradation corresponding to an indicative data, till the first half selection period of the following frame.

[0045] Henceforth, as the anaphase selection period of the 2nd and 3rd ... and the gate line 5 of the 8th line comes and the line driver 21 is shown in drawing 2 (b) – (d) Sequential impression of the gate pulse is carried out on the 2nd and 3rd ... and the gate line 5 of the 8th line, and the train driver 22 impresses the compensation pulse P3 and the write–in pulse P4 corresponding to an indicative data which writes in and has an electrical potential difference VD to each data line 6, as shown in drawing 2 (h). consequently, to the pixel electrode 3 of – of 2nd line the 8th line Drawing 1 (b) the wave–like pulse signal shown in – (h) is impressed, respectively, and the capacity which is the pixel of – of 2nd line the 8th line The electrical potential difference currently impressed when TFT4 of – of 2nd line eight lines turned off, i.e., an electrical potential difference almost equal to the electrical potential difference VD of the write–in pulse P4, is held, and this maintains the gradation corresponding to an indicative data till the next first half selection period of the gate line of – of 1st line the 8th line. Above, the writing to the pixel of – of 1st line the 8th line is completed.

[0046] Then, the first half selection period of the pixel of – of 9th line the 16th line comes, and the line driver 21 impresses a gate pulse to the gate line 5 of – of 9th line the 16th line simultaneously, as shown in drawing 2 (e) – (g). On the other hand, the train driver 22 impresses the pair of the 1st reset pulse P1 and the 2nd reset pulse P2 to each data line 6. Then, the anaphase selection period of the pixel of – of 9th line the 16th line comes, and one by one, as shown in drawing 2 (e) – (g), the line driver 21 carries out sequential impression of the gate pulse on the 9th and 10th ... and the gate line 5 of the 16th line, as the train driver 22 is shown in drawing 2 (h), it writes in each data line 6 with the compensation pulse P3, and impresses a pulse P4. Consequently, the wave–like electrical–potential–difference pulse shown in the pixel electrode 3 of – of 9th line the 16th line at drawing 1 (a) – (h) is impressed, and the pixel of – of 9th line the 16th line maintains the gradation corresponding to an indicative data till the next first half selection period of the pixel of – of 9th line the 16th line.

[0047] Henceforth, the same actuation is repeated every eight lines, and when the writing to the pixel of all lines is completed, write–in actuation is ended. And initiation of the following frame repeats above–mentioned actuation again from the pixel of the 1st line.

[0048] The flow of the write–in whole actuation explained above comes to be shown in drawing 3 (a) – (d). In addition, drawing 3 (a) and (d) show one screen of this liquid crystal display component, and drawing 3 (b) and (c)

show eight lines of the one screen.

[0049] First, a reset pulse pair is impressed to the pixel of – of 1st line the 8th line, and as hatching is attached and shown in drawing 3 (a), all the pixels of – of 1st line the 8th line are set as black (blank condition) (first half selection period of the pixel of – of 1st line the 8th line). Next, it writes in the pixel of the 1st line with the compensation pulse P3, and the pair of a pulse P4 is impressed, and as shown in drawing 3 (b), the pixel of the 1st line is set as the gradation corresponding to an indicative data (anaphase selection period of the pixel of the 1st line).

[0050] Next, it writes in the pixel of the 2nd line with the compensation pulse P3, and the pair of a pulse P4 is impressed, and as shown in drawing 3 (c), the pixel of the 2nd line is set as the gradation corresponding to an indicative data (anaphase selection period of the pixel of the 2nd line). Henceforth, the same actuation is repeated to the pixel of the 8th line, and the pixel of – of 1st line the 8th line is set as the gradation corresponding to an indicative data.

[0051] Then, the pair of reset pulses P1 and P2 is impressed to the pixel of – of 9th line the 15th line, and as shown in drawing 3 (d), all the pixels of – of 9th line the 15th line are set as black (blank condition) (first half selection period of the pixel of – of 9th line the 15th line). Next, it writes in the pixel electrode 3 of – of 9th line the 15th line with the compensation pulse P3, and sequential impression of the pair of a pulse P4 is carried out, and as shown in drawing 3 (b) and (c), the pixel of each line is set as the gradation corresponding to an indicative data one by one.

[0052] Henceforth, again, after the same actuation is repeated and the writing of an indicative data is completed on the whole 1 screen, as shown in drawing 3 (a), the pair of reset pulses P1 and P2 is impressed to the pixel of – of 1st line the 8th line.

[0053] According to the above-mentioned example, the pixel of a multi-line can be simultaneously set as a blanking condition. For this reason, as compared with the case where a reset pulse pair is impressed according to an individual, the write-in time amount for one screen can be shortened at the selection period of the pixel of each line. Moreover, data processing in the train driver 22 becomes easy, and can simplify the structure of the train driver 22.

[0054] Next, an example of the configuration of the line driver 21 and the train driver 22 is explained with reference to drawing 7 . The train driver 22 consists of the timing signal generation circuit 31, an electrical-potential-difference generation circuit 32, a selection-signal generation circuit 33, and a selection circuitry 34. For example, the selection-signal generation circuit 33 and a selection circuitry 34 are arranged for every data line, and the timing signal generation circuit 31 and the electrical-potential-difference generation circuit 32 are arranged common to two or more data lines 6.

[0055] The timing signal generation circuit 31 generates the clock signal of for example, periodic deltat. The electrical-potential-difference generation circuit 32 generates two or more electrical potential differences impressed to a data line 6. The indicative data of a clock signal and a pixel unit is supplied to the selection-signal generation circuit 33. When the indicative datas of each pixel of the 1st line, the 2nd line, and ... are assumed to be X1, X2, ..., X8 and X9, and ..., the selection-signal generation circuit 33 The data XR corresponding to the electrical potential difference VR of a reset pulse are inserted every 8 pixels, and select data XR, -XR, -X1, X1, -X2, X2, -X3, ..., -X8, X8 and XR, -XR, -X9, X9, and ... are generated. A selection circuitry 34 chooses the thing corresponding to select data among two or more electrical potential differences supplied from the electrical-potential-difference generation circuit 32, and supplies it to a data line 6.

[0056] On the other hand, line DORABA 21 consists of drivers 42 which impress the electrical potential difference corresponding to the output data of the scan (address) data generation circuit 41 and the scan data generation circuit 41 to the gate line 5. According to the clock signal supplied from the timing signal generation circuit 33, the scan data generation circuit 41 generates the data stream corresponding to a gate pulse, and supplies it to a driver 42.

[0057] By the above-mentioned actuation approach, gradation control of the ferroelectric liquid crystal component mentioned above was performed. In this actuation approach, for 45 microseconds, the electrical potential difference VR of a reset pulse was set as 17V, and the write-in electrical potential difference VD was set as 0 <=VD<=14V for pulse width deltat. The result is shown in drawing 8 . As for drawing 8 (a), the property at the time of writing in with a reset pulse pair and impressing a pulse pair to a pixel continuously and drawing 8 (b) show the property at the time of writing in after 7 selection-period (7and2deltat) progress, and impressing a pulse pair to a pixel, after impressing a reset pulse pair like drawing 1 (h) like drawing 1 (a). A clear gradation display is possible for any case.

[0058] In addition, in order to hold the signal level on a data line as mentioned above in the capacity which becomes accuracy from the pixel electrode 3, a counterelectrode 7, and the DHF liquid crystal 11, the thing from which the signal level on a data line changes and for which a gate pulse turns off a few in front is desirable.
[0059] In addition, although the first half selection period of eight gate lines was made into the same timing in the above-mentioned example, it may not be limited to eight but two or more any are sufficient. Moreover, it is good also as separate timing, without making the first half selection period of two or more gate lines into the same timing. The selection period of one line is divided into a selection period and an anaphase selection period also in this case in the first half, a reset pulse pair is impressed to a data line 6 in the first half at a selection period, it writes in an anaphase selection period and the pair of a pulse and a compensation pulse is impressed to a data line 6.
[0060] However, if there are too many lines which share a selection period in the first half, time amount after being set as a blanking condition until it writes data in the pixel of the last line will become long too much, and the problem that a display flickers will occur. Moreover, when there are few lines which share a selection period in the first half, there is a problem that a selection period will be in a condition equal to being set up according to an individual in the first half, and the write-in time amount for one screen becomes long. Experimentally, as for the number of lines with which a line count, i.e., the number of the gate lines 5, shares a selection period the case of 200 thru/or about 400 in the first half, 6 thru/or 10, especially 8 are desirable.
[0061] In addition, although the electrical potential difference of the 1st and the 2nd reset pulse P1 and P2 is set to VR and -VR and it is impressed by the gate line in this sequence in the above-mentioned example, reverse is sufficient as the sequence of impression of the 1st and the 2nd reset pulse P1 and P2. In this case, each pixel is set as white (light transmission condition) in a selection period in the first half, after that, is an anaphase selection period and is set as the gradation corresponding to an indicative data. It is more desirable to set each pixel as a black condition in a selection period in the first half, since the sensibility of human being's eyes is more sensitive to white than black.
[0062] The reset electrical potential difference VR and -VR may not be the electrical potential differences in which the major axis (director) of the liquid crystal molecule of the DHF liquid crystal 11 carries out orientation in the directions 11a and 11b of orientation thoroughly that what is necessary is just the electrical potential difference which almost carries out orientation in the 1st or 2nd direction 11a and 11b of orientation.
[0063] Although the 1st reset pulse and the 2nd reset pulse are impressed to a pixel by a unit of 1 time in the above-mentioned example in the first half at the selection period, if the count of impression of the 1st reset pulse and the 2nd reset pulse is the same, the count of impression is arbitrary and good.
[0064] Although the ferroelectric liquid crystal display device driven in the above-mentioned example sets mostly transparency shaft 14a of one polarizing plate 14 to 2nd direction of orientation 11b of the DHF liquid crystal 11 at parallel. The above-mentioned actuation approach set mostly transparency shaft 14a of one polarizing plate 14 to 1st direction of orientation 11a of the DHF liquid crystal 11 at parallel. the time of carrying out orientation of the DHF liquid crystal 11 to 2nd direction of orientation 11b — permeability — most — being high (a display the brightest) — when carrying out orientation of the DHF liquid crystal 11 to 1st direction of orientation 11a, it can apply also to actuation of a ferroelectric liquid crystal display device with the lowest (a display most darkly) permeability. Moreover, the actuation approach of this invention is applicable not only to the ferroelectric liquid crystal display device which uses TFT as an active component but the ferroelectric liquid crystal display device which uses MIM as an active component.
[0065]
[Effect of the Invention] According to the liquid crystal display of this invention, and the actuation approach of a liquid crystal display component, as explained above, at least one side of the electrical potential difference which makes the orientation of the liquid crystal change into the 1st orientation condition to a selection period in the first half, and the electrical potential difference which changes orientation into the 2nd orientation condition is impressed to a pixel, a liquid crystal molecule is made into a fixed orientation condition, and the write-in electrical potential difference corresponding to an indicative data is impressed to a pixel after that at an anaphase selection period. Therefore, a clear gradation display can be made to perform to the ferroelectric liquid crystal display device of an active matrix using a non-memory nature ferroelectric liquid crystal (DHF liquid crystal) with a spiral pitch smaller than substrate spacing. Moreover, write-in time amount of the 1 field can be shortened by carrying out the first half selection period of two or more gate lines in common.

[Translation done.]

DESCRIPTION OF DRAWINGS

[Brief Description of the Drawings]

[Drawing 1] (a) – (h) is a timing chart which shows the wave of the electrical potential difference impressed to the pixel of – of Kth line the K+7th line by the actuation approach of the liquid crystal display component concerning one example of this invention.

[Drawing 2] (a) The timing chart which shows the wave of the electrical potential difference impressed to the gate line of – of 1st line the 16th line by the actuation approach of the liquid crystal display component which – (g) requires for one example of this invention, and (h) are timing charts which show the wave of the electrical potential difference impressed to a data line.

[Drawing 3] It is drawing showing the write-in procedure by this example, and drawing in which (a) and (d) show one screen, (b), and (c) are drawings showing the pixel for eight lines.

[Drawing 4] It is the sectional view showing the structure of the liquid crystal display component driven by the actuation approach of the liquid crystal display component concerning one example of this invention.

[Drawing 5] It is the top view showing the configuration of the bottom substrate of the liquid crystal display component shown in drawing 4 .

[Drawing 6] It is drawing showing the relation of the direction of the method of ** of the transparency shaft of a polarizing plate, and a liquid crystal molecule, and (a) is drawing in which the transparency shaft orientation of a top substrate and (b) show the direction of the method of ** of a liquid crystal molecule, and (c) shows the transparency shaft orientation of a bottom substrate, respectively.

[Drawing 7] It is the block diagram showing an example of the configuration of a line driver and a train driver.

[Drawing 8] It is the graph which shows change of applied voltage and permeability.

[Description of Notations]

1 Transparence Substrate (Bottom Substrate)
2 Transparence Substrate (Top Substrate)
3 Pixel Electrode
4 Active Component (T.F.T.)
5 Gate Line (Scan Line)
6 Data Line (Gradation Signal Line)
7 Counterelectrode
8 Orientation Film
9 Orientation Film
10 Sealant
11 Ferroelectric Liquid Crystal (DHF Liquid Crystal)
12 Gap Material
13 Polarizing Plate (Bottom Polarizing Plate)
14 Polarizing Plate (Top Polarizing Plate)
21 Line Driver (Line Actuation Circuit)
22 Train Driver (Train Actuation Circuit)
31 Timing Signal Generation Circuit
32 Electrical-Potential-Difference Generation Circuit
33 Selection-Signal Generation Circuit
34 Selection Circuitry 34
41 Scan Data Generation Circuit
42 Driver

[Translation done.]